

2021年2月15日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ
株式会社三菱 UFJ 銀行
三菱 UFJ 信託銀行株式会社
三菱 UFJ 証券ホールディングス株式会社
三菱 UFJ ニコス株式会社
アコム株式会社

新型コロナウイルスワクチンの研究開発および接種の支援について

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（代表執行役社長 ^{かめざわ ひろのり} 亀澤 宏規、以下 MUFG）は、今般、新型コロナウイルスワクチンの研究開発を支援すべく、東京大学医科学研究所と大阪大学に対して、グループ5社^[1]より総額5億円の寄付を行うことを決定いたしました。

MUFG は、これまで新型コロナウイルスの感染拡大に伴う取り組みとして、学生・芸術・医療関係機関に対する総額20億円の寄付・支援の他、治療薬・ワクチンの研究開発などの支援を目的とした100億円規模の投資ファンド立ち上げなどを実施してまいりました。

国内におけるワクチン開発は、既に大学や企業などが連携しながら研究しておりますが、変異株が発見されるなど、より長期的な研究開発が必要不可欠となっております。また、ワクチン供給体制の整備などの課題も残っており、ワクチン接種にも相当な時間がかかることが予想されます。MUFG では、2団体への総額5億円の寄付の他、各自治体とも連携し、グループ企業の保有施設をワクチン接種会場として開放することで、ワクチンの研究開発や接種を支援してまいります。

MUFG は、持続可能な環境・社会の形成が MUFG の持続的成長にも資するとの考えの下、今後も新型コロナウイルス感染拡大に対するより一層の支援を継続してまいります。

[1]株式会社三菱 UFJ 銀行、三菱 UFJ 信託銀行株式会社、三菱 UFJ 証券ホールディングス株式会社、三菱 UFJ ニコス株式会社、アコム株式会社

以 上